



菊川公民館だより

令和5年7月号

No.179

第1回公民館運営審議会

6月13日（火）、5名の運営審議会委員の皆さんと事務局（館主・館長・主事）の3名が出席して、第1回菊川公民館運営審議会を公民館ホールで開催しました。

今年度の基本方針、重点目標、事業計画（案）、公民館事業の点検評価について説明した後に、その他の議題として例年7月に実施している常会対抗ミニバレーボール大会とクリーン作戦の協議、新規事業（案）「ウォーキング講座」の説明など、様々なご意見が集まりました。

この運営審議会は、年3回の開催予定となっています。第2回目は委員の皆様のご意見を予算編成に反映させるため、11月頃に開催します。各事業ごとに課題・問題点・必要性等を審議していただき、来年度の公民館運営をより活性化したいと思います。



ご意見ありがとうございました。 竹村定明さん（自治会） 尾崎鈴代さん（婦人会） 西川法子さん（PTA）

新規事業「こども工作教室」

5月20日（土）に、平城公民館の埜下征男館長を講師に迎え、新規事業の「こども工作教室」を開催しました。4名の平城小学校児童が参加し、まず旧菊川小学校グラウンドでブーメランとペットボトルロケットのデモンストレーションを行い、公民館ホールで紙製ブーメランの仕組みと作り方の体験、その後にはペットボトルロケットを作ってグラウンドで飛ばしました。

子どもたちにとって特にペットボトルロケットは珍しいようで、「もう1回」「もう1回」と何度も飛ばしたがっていました。



婦人会料理教室

5月21日(日)に、菊川婦人会(代表者:尾崎鈴代さん)の皆さんが、講師の大黒富与さんの指導のもと、1回目の料理講習を行いました。この料理講習は、年に3回予定しています。



がん検診のお知らせ

定期的ながん検診を受診することで、「早期発見・早期治療」につながります。

○日時 令和5年7月6日(木)

○受付時間 午前7時30分から12時30分まで

○場所 菊川公民館(農村研修センター)

【検査内容】

特定健診 胃がん検診

大腸・肺・前立腺がん検診

肝炎ウイルス検診



四季の花☆運動

やさしい日本語

「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のことです。1995年の阪神・淡路大震災で、日本にいた多くの外国人が日本語を十分に理解できず、必要な情報を得られないがために適切な行動を取ることができず、被害を受けました。そこで、災害発生時に、日本語が不慣れな外国人に素早く的確に情報を伝えることを目的に考案されました。

「やさしい日本語」は小さな子どもや高齢者、障害を持った人などにも有効な情報伝達手段だと考えられています。皆さんも是非、「やさしい日本語」を活用してみませんか。

【編集後記】

電気代の高騰が怖くて、せめて7月までは職場でも自宅でもクーラーを使わない!と固く心に決めていたのですが、あまりにも暑くて無理に我慢するのはやめました。新型コロナが5類に移行してからマスクをしない人も増えてきているので、出来ればマスクも外したいところですが、なかなか最初の一步が踏み出せないものですね。(I)

※入稿日までに集まった俳句を紹介しています。

白南風	絶景も	青あらし	蛍舞う	芥子の	燕の子	銭湯の
やべ	も車窓	あらし	う田ん	の花	の三分	のかく
ったり	過ぎ	しま	ぼの	手紙	待てぬ	くん首
り	ゆく	さに	米を	紙に	カッ	振り
夫	梅雨	生命	食べて	秘め	ップ	せん
婦	の	あそ	るの	し嘘	麺	ぶう
船	旅	中岳		ひとつ		き
中	河	河	福	安	和	浅
川	野	野	田	岡	田	野
一	野	清	り	留	靖	勇
喜	孝	美	さ	美	樹	一
				子		郎

菊川俳句会



於 菊川公民館
六月三十日(金)

◎新聞・雑誌・段ボール・廃乾電池の収集日は、7月5日(水)です。



菊川公民館区人口(令和5年6月1日現在)
 男 197人 (前月比±0)
 女 194人 (前月比±0)
 合計 391人 (前月比±0)
 世帯数 210戸 (前月比±0)

発行元:菊川公民館

〒798-4101

愛南町御荘菊川1159-1

TEL・FAX 74-0334

